

様式第1号(第2条関係)

奨 学 生 願 書						ふりがな					
在 学 学 校 (進学先)						①氏 名		(男 ・ 女)			
						②生年月日		年 月 日 (満 歳)			
						③本 籍					
	部 制 科 学年					④現 住 所		電 話 — —			
電 話 — —					⑤希望事項 (希望する奨学 金を○で囲む)		奨学金の 種 類	修学資金		通学資金	
同 上 の 所 在 地							貸与月額	円		円	
							貸与期間	年 月 ～ 年 月 まで		年 月 ～ 年 月 まで	
⑥ 家 族 の 状 況	氏 名 (家計支持者には○印, 別居者 には×印をつけること。)		続柄	年 齢	職 業	在籍先・在学先	疾病の 有 無	収入(税込) 千円	※ 所得(税込) 千円	※	
	1		父								
	2		母								
	3		本人								
	4										
	5										
	6										
	計 名										
⑦ 連 帯 保 証 人	ふりがな						⑧ 連 帯 保 証 人	ふりがな			
	氏 名							氏 名			
	生 年 月 日		年 月 日 (満 歳)					生 年 月 日		年 月 日 (満 歳)	
	本人との続柄		年間収入(税込)		千円			本人との続柄		年間収入(税込)	千 円
	本 籍							本 籍			
	現 住 所		電 話 — —					現 住 所		電 話 — —	
⑨ 参 考 事 項	奨 学 金 を 希 望 す る 理 由										
	1ヶ月当たりの 平 均 学 費		収 入		支 出		備 考				
			家 庭 か ら	円	生 活 費	円					
			内 職 か ら	円	交 通 費	円					
			町奨学資金から	円	学 校 納 付 金	円					
			そ の 他 か ら	円	書 籍 ・ 学 用 品	円					
					そ の 他	円					
計		円	計	円							
⑩ 以上の記載事項に相違ありません。 奨学生として採用された場合は、古殿町奨学資金貸付基金条例その他の関係規程の規定を守り、奨学生としての責務をはたすことはもとより、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行いたします。 万一、正当な理由なく、奨学資金の返還を怠った場合には、返還期限にかかわらず、返還未納の金額に対する一括返還の請求を受けても、また、強制執行の手続きをとられても、異議ありません。 上記のとおり連帯保証人と連署して誓約いたします。 令和 年 月 日 古殿町教育委員会教育長 様 申 請 人 (自筆) ㊞ 連帯保証人 (自筆) ㊞ 連帯保証人 (自筆) ㊞											

記載上の注意(裏面に記載)

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は、記入しないでください。
- (2) 「在学学校」の欄は、入学する学校名を記入してください。(引き続き現在の学校に在学する場合は、現在の学校名)
- (3) 「①」から「⑩」までの欄は、本人ならび連帯保証人がそれぞれ記入押印してください。連帯保証人の印鑑は実印を使用し、印鑑証明を添付してください。

連帯保証人について、1人は奨学生本人及びその保護者と同一生計でなく、独立の生計を営んで年齢は55歳以下の者としてください。

- (4) 「1ヶ月当たりの平均学費」の欄には、在学生は最近のもの、新入生は入学後の1ヶ月当たりの見込額を記入してください。

なお、自宅通学者は生活費の記入はしなくてよいが、食費等を家庭に入れる場合はその額を記入してください。

- (5) 連帯保証人それぞれの納税証明書を添付してください。
- (6) 連帯保証人それぞれの所得証明書を添付してください。